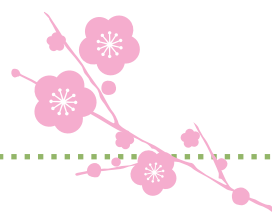


各支部長 新春のご挨拶



網走支部 支部長
横内 寿 治

新年明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



小樽支部 支部長
中 嶋 秀 夫

皆様、明けましておめでとうございます。本会並びに他支部の皆様方には常日頃、大変お世話になり、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

昨年は、楽天イーグルスがプロ野球日本一となり、東北地方の方たちは待ちに待った優勝でした。「東北に元気を」のスローガンどおり、大いに盛り上がり力づけられたことと思います。

さて、平成25年度の小樽支部の活動・現状並びに平成26年度以降の方針・展望についてですが、特筆できる活動としては、25年10月15日に小樽地区四士業（社会保険労務士、税理士、土地家屋調査士、行政書士及

び協賛企業のおたる信用金庫）合同の無料相談会を開催しました。今年で8回目となり、すっかり定着した感があります。この他に小樽支部独自の相談日を設けており、これは毎月第三金曜日に駅前の長崎屋公共広場で開催しております。相談者は平均8名～10名程です。又、総務省の行政相談にも年2回（6月と10月）参加し、相談業務の充実を図っております。

次に、次年度以降の方針・展望については、昨年度同様、高齢化社会となっている我が国の現況において、高齢者の財産の保護や生活支援、それに付随する成年後見、遺言、相続等、「街の法律家」を自負している行政書士が関与お手伝いすべき分野が広がっており、この分野の研修を充実させ、家庭裁判所、市町村役場、各行政機関、成年後見センターなどに積極的にアピールしていくことが大切なのではないでしょうか。



釧路支部 支部長
河 原 香

新年、明けましておめでとうございます。

新しい年となりましたが、皆様ご存じの通りなかなか光の见えない時代、我々を取り巻く環境は、相変わらず厳しく、今後我々の状況に関係なく環境はどんどん変化していくと思われま

す。近年の士業も時代の変遷とともに我々行政書士の業務内容も、「業務の複雑化」「顧客ニーズの多種多様化」により、個人の事務所もしくは一士業だけではすべての業務に精通することは困難となってきております。

今後において、業務の多様化・柔軟性を最も有効活用すべく他仕業との連携も含め、コンサルタント業としての「社会ニーズ」「顧客ニーズ」に対応し信頼を得られる行政書士事務所作りを目指したいと考えます。

又、幅広い業務範囲を持つ行政書士は、取扱分野が広い分広範囲に各種の業務があると思われま

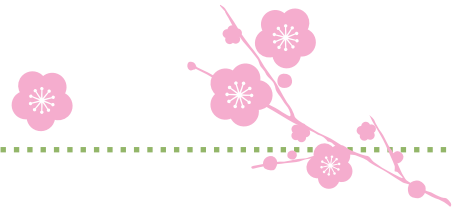
す。一人一人が、広く浅くいろいろな情報を持ち、仕事のえり好みをする事なく得意の分野を確立して行くことが大事ではと思われま

す。さて、会員48名の釧路支部の事業につきましては、総会・親睦レクレーション・業務研修会・有線PR放送・強調月間PR訪問・社労士会との合同1日無料相談会等、又、10月より敷金・原状回復等「民間住宅」トラブル予防の無料相談会など始まっております。

現在、会員皆様のお力で市民及び企業の皆様方には我々の業務内容も徐々に知られてきており1日無料相談会も相談される方が増えてきております。

今後におきましても役員一同更に充実した支部活動を行って行きたいと考えております。

最後に、新たな時代がどう変わろうと皆様健康でますますご活躍されることをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



空知支部 支部長
佐藤 武

新年明けましてお目出度う御座います。
日ごろは当支部に対し数々のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年度の事業も、概ね90%実施する事が出来、あとは行政書士記念日事業・2月22日の無料相談会を残すのみとなりました。
今年度実施した主な事業を抽出して記載します。
7月27日空知支部第1回研修会
滝川市において開催 出席会員 17名
10月20日空知支部第2回研修会
芦別市において開催 出席会員 19名

無料相談会は今年は10月20日芦別市のご好意により、芦別市総合福祉センターで開催致しました。
行政書士制度強調月間は例年通り9市13町の空知総合振興局・市役所・町役場・各農業委員会をまわり、ポスター・チラシの配布を行い月間のPRに努めました。
さて26年以降の方針・展望については、会員のニーズに合わせた研修更にコンプライアンスを重視した内容にして、1人でも多くの会員が参加の出来るような研修会にしたいと考えております。
また無料相談会についても、PRの方法等考慮し一層の充実化を図って参りたいと考えております。
今後とも当支部に対しまして更なるご支援をお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。



苫小牧支部 支部長
清野 甲次

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。
昨年は、前年に引き続き苫小牧市への要望書を提出してきました。前年は財政部長に提出したのですが、全く反応はありませんでしたので今回は、苫小牧市長、岩倉氏に直接手渡そうと準備をして9月19日三役を伴って市長に面会し要望書を渡してきました。市の仕事の外部委託は、前からの検討課題であるが、内部の調整が難しいとのことでした。またこの機会に、千葉県行政書

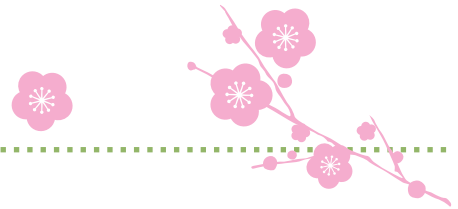
士会と船橋市の災害協定を結んだ記事と協定の文書を持参して、苫小牧市も検討していただけないか提案したところ、すぐ関係部局に指示して検討いただけることになりました。30分の面談は、あっという間に終わりましたがこのことは、苫小牧民報社と道新に記事として取り上げられ、地域社会に行政書士を少しはアピールできたかなと思います。
今年は三支部共催による北海道会の総会を登別で開催することになっており、これから細目の打ち合わせなどをして、無事終了するよう万全を期して運営に当たりたいと思っています。この一年を異年になるよう努力していきたいと思っています。



日高支部 支部長
菊地 淳史

明けましておめでとうございます。平成26年を迎え会員の皆様におかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。
日頃より当支部の運営に対して色々とお世話になりこの場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。
当支部は、今年の総会にて複数の支部役員を変更し新たに活動を始めました。

その中で支部が行う活動として職域の確保・新たな業務開拓・成年後見制度への取り組みも参画を目指し進めていきたいと思っています。
PR活動も地域に合ったものとし、「無料相談」、「広報活動」強調月間における官庁訪問も日高支部らしさを生かしていきたいと考えます。
支部研修も会員の皆さんと共に研鑽を積み重ねる事が出来る物とし、地域の住民の皆さんに信頼される行政書士に成れるように開催したいと思います。
今後とも当支部に対しまして更なるご支援とご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



函館支部 支部長

佐藤 聰

会員の皆さま、新年のおよろこびを申し上げます。

午年の2014年が、皆さまにとりましてご多幸でありますように祈ります。本年もよろしくご厚誼くださいますよう、御願い申し上げます。

さて、25年度の支部事業も8割かた終了しておりますが、残された事業も年度内には執行してまいります。通常の事業に付け加えて、25年中の新しい事業活動としては、従来から力を入れてきた対外広報に、新たにマスコットキャラクターたくま君をバス後方一面にデザインした走る広告バスを、通年、市内の主力路線に配し、行政書士のPRに役立てたこと、又、小樽支部とは久しぶりに函館で合同研修会が実現し、両支部会員の交流の良い機会となったことです。

2014年は、3月末に発行される支部会報が100号の節目を迎えます。ささやかであっても、記念すべき特別企画を考えております。新年度に入ると、先ず注目すべき事業としては、支部の目玉事業の一つである市民講座を、初めて北斗市で開催することです。現在企画立案中ですが、ここでもユニークなアイデアで市民の関心

と注目を浴びたいと、関係者が燃えております。できれば函館市でも引き続き開催して、頼りと楽しみにしている市民の期待に応えてまいりたいと考えております。ますます忙しくなるのには目に見えておりますが、それでも実りは大きいはずですから積極的な取組を考えて行くつもりです。

以前、日行連の総会を函館市に誘致するため立候補したことがありますが、その時は、数票の差で他都市に譲りましたが、来る9月11日～12日に行われる全国単位会会長会が函館市で行われることが正式に決定しました。勿論北海道会が受けて、開催地を函館市でとなりますが、全国各地から約60名の会長らが一同に集います。地元支部、また支部長としてできるだけの尽力を惜しみませんが、精一杯のおもてなしをさせて貰うつもりです。歴史とロマンの街・はこだてを堪能してもらい、一方、北海道総会の時のように幅広い行政書士広報にも繋がれば、幸いなことと考えております。北海道会の名誉と発展のためにもご支援下さい。今年もより積極的に外に目を向けて『必要とされる、愛される行政書士』を目指して参りましょう。